

全国紙管工業組合青年部会 研修会報告

去る、六月二十一日、青年部会 研修会が開催され大阪市西淀川区の「大阪製紙株式会社」を見学させて頂きました。

「大阪製紙株式会社」は、大阪市内にある「都市型」「リサイクル型」製紙工場で、主な製品としては、白板紙（コート白ボール）、新聞用紙、印刷用紙を製造されており、各方面から高い評価を受けておられます。

また国内で初めて古紙を配合した新聞用紙を作られたり、コージェネレーション設備により都市ガスで発電して、工場内で消費するすべての電気や蒸気を賄うなど、さまざまな環境に配慮した取り組みをされており、原材料

当日は、すこし雨が降っていた為、置場やパルパーは見る事ができませんでした。工場内はともきれいにされており、今までも抄紙機は何度か見たことがあるので、仕組みは知っているつもりでしたが、新聞用紙や白板紙ができるまでの工程や仕組みなど、大変分かりやすく説明をしていただきとても勉強になりました。

都市近郊という事で、製紙をされるのにさまざまなハンデがあるかと思いますが、すべてをポジティブに、プラスに転換して成長されておられ、製品の品質や、環境への取組など、本当に素晴らしい会社だと思いました。

最後になりましたが、お忙しい中にもかかわらず、懇切丁寧に対応して頂きました大阪製紙の皆様、本当にありがとうございます。この場を借りてお礼申し上げます。

日程 平成二十五年六月二十一日(金)
場所 大阪市西淀川区
訪問先 大阪製紙株式会社

株式会社鈴木松風堂
鈴木 陽

